ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、原稿は質問した議員が作成しています。





録画配信の

三浦 和也

新しい入曽駅。新しい駅前。にぎやかに、便利になった!

◆入曽駅周辺の交通安全対策について

○ 県道入曽停車場線方面から入曽駅東口の階段まで迂回しなければならないことに対して、改善を求めるような声を聞く。この場所は、交通安全対策上ガラス窓を開放できないことになっているが、そのことが市民にあまり周知されていないので改めて説明を願いたい。

A 都市建設部長 整備前の入曽駅周辺の交通状況は、交通事故も多発していたため、地権者の意向や土地利用の状況を踏まえ、実施可能な範囲で、安全対策に配慮した。見直しを求められている箇所に出入口を設けた場合、路上駐停車が増加し交通安全上の危険を回避できなくなることや、建物が死角となり、駅利用者の飛び出しによる交通事故が想定されるため、閉鎖している。

○ 市道 B 第749号線側から見て、市道 B 第296号線を右から左に走る自動車や自転車、 歩行者が見えやすくなるように交通安全対策 を求めたいが、市の見解は。

A 都市建設部長 入曽駅周辺整備事業において、注意喚起の路面標示などによる安全対策を行ったが、さらなる安全対策に関するご意見があったため、改めて現地を確認し、市道B第296号線と市道B第749号線の交差部に道路反射鏡を設置することを検討している。



新しくなった入曽駅とともに

その他のテーマ▶旧水野児童館の利活用について





録画配信の

橋本 亜矢

学校給食費の無償化を! 大阪関西万博参加は慎重に

○ 学校給食費の無償化を求める市民からの要望の声を把握しているか。

A 市長 署名活動が行われ市に提出された ことは承知している。また、国の責任におい て学校給食費無償化に向けた議論の加速と予 算の確保の要請を行った。

無償化の意義をどのように捉えるか。

A 学校教育部長 子育て支援や少子化対策、家庭の経済負担の軽減及び教育の公平性の向上等の観点から意義ある取り組みであると考える。一方で、市が独自で制度化した場合、無償化を持続可能な制度とするための安定した財源の確保や制度設計を進める必要があると考える。

○ 狭山市でも学校給食費を無償化してほしいと考えるが、見解は。せめて中学校など一部でも実施する考えはないか。

A 学校教育部長 市の単独財源を用いての 無償化の考えはない。また、国の交付金を活 用し、学校給食費への補助を行っており、一 部無償化に相当する取り組みであると考えて いる。



○ 準備の段階から懸念の声が上がっていた にもかかわらず進められたこの大阪・関西万 博への参加を中止する考えはあるか。

A 企画財政部長 現時点において参加を取りやめる考えはない。安全対策の確認と徹底に留意しながら、着実に準備を進めていく。